

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 吉田 節 美
 幹事 石黒 正 則
 会報・雑誌委員長 大 口 弘 和

No. 23

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998-99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

きょうの例会

第789回 平成11年1月19日(火)

クラブフォーラム 松居ロータリー情報委員長
千種警察署・千種消防署優良職員表彰

先週の記録

第788回 平成11年1月12日(火) 晴

◆“君が代”

◆“奉仕の理想”

◆黙 想 ~ アナ・パウラさんの無事帰国を願って ~

◆出席報告

会 員 70(66)名 出 席 48名

出席率 72.73%

前々回 12月22日 (修正出席率) 98.46%

◆ビジター紹介 1名

◆ゲスト紹介

青少年交換学生 アナ・パウラさん

ニコボックス

吉田 節美君、石黒 正則君 ルブラ王山での初めての例会です。よろしく願い致します。

浅井 誠寿君 大雪を得し雪吊の苑の人生。

黒野 貞夫君 卓話をするハメになりました。ご辛抱をお願いします。

鈴木 正男君 寒いですネ。本日早引きさせていただきます。

山田 壽勝君 千年会初釜で道年先生のグイ呑みが当たりました。陶芸同好会は良い会です。

小杉 啓彰君、小山 雅弘君、水野 民也君 アナちゃん誕生日おめでとう。

在田 忠之君、二村 聡君、萩原喜代子さん、林 哲央君、池田 隆君、伊藤 健文君、伊豫田博明君、神崎 住恵さん、加藤 大豊君、河村 政孝君、菊池 昭元君、小林 明君、黒須アイ子さん、松居 敬二君、松島 孝彰君、宮尾 紘司君、水野 賀績君、中井 常雄君、中根 三郎君、成田 良治君、西川 豊長君、大口 弘和君、大谷 和雄君、鷺谷 龍男君、佐野 寛君、田中 昭二君、舎人 経昭君、山本 英次君、吉田 玄君 寒いですネ…。

◆青少年交換学生、アナ・パウラさん誕生日祝い



18日に18才の誕生日を迎えるアナ・パウラさんに、バースデー・ソングとケーキが、カウンセラーの小杉君からは18本のバラの花束がプレゼントされると、「皆さん、どうも有難うございました」とアナちゃんからお礼の挨拶がありました。

小杉カウンセラーよりお願い

アナ・パウラさんのバースデー祝いということで皆さんに寄せ書きをして頂きましたが、まだお書きになっていない方は帰国まで2回例会がありますので、一言書き添えて下さい。

1/31(日)のアナ・パウラさんの送別会と2/2(火)の見送りが都合のつく方は参加下さいますよう、宜しくお願い致します。

石黒幹事報告

1. 各委員会委員長にお願いしてあります上半期報告書をまだ提出されていない方は、至急お願い致します。

吉田(節)会長挨拶

本日は年賀状に就いて面白い記事が新聞にのって居りましたので少し紹介させていただきます。

先ず年賀状に書かれて居る文面で最もポピュラーな「明けましておめでとうございます」という書き出しをする人はどちらかと云えば争い事を好まない大勢順応型であり温厚篤実なタイプと云えるそうでございます。

「謹賀新年」と書いてあれば、いささか頑固なタイプでいて、しかも几帳面。義理人情に厚い、友だちづ

きあいを大切にして涙もろい一面があり、「賀正」と書くのはよほどの合理主義でムダなことは一切しない、なんでも手っとり早いことを好み、短気でオッチョコチョイ、少々しくじっても笑いとばして済ますなど大変ご愛嬌のある所の様であります。

その他には「新春」「迎春」「頌春」などの文句がありますが、これらも合理主義の面倒くさがり屋か或るいはキザで目立ちたがり屋と違って間違いないであろうとの事でした。

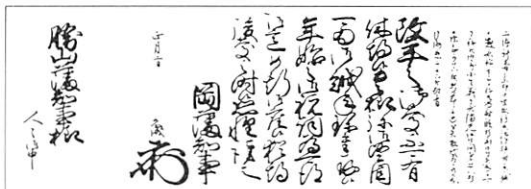
皆様はこの正月どんな年賀状を書き又もらわれたでしょうか。

年賀状を送っていただいた方々は年の暮れの大変忙しい時間を削いで一生懸命、元旦にとどく様送っていただいたものでありますから、その気持ちに対しては頭の下がる思いが致します。その1枚1枚を見る時というのは人生の来し方を色々思い浮かべる1年で1番楽しい時ではないでしょうか。

◆講演

ひましば
“久成の賀状について”

会員 黒野 貞夫君



新年例会は津軽三味線でにぎやかでした。改めて明けましてお目出度うございます。七草がゆめ済みまして、寒中お見舞い申し上げます。

年賀状の歴史 年賀の儀礼は大化の改新の時に始まったというが、年賀状は平安時代になって藤原の明衡の『明衡往来』に「御元日節会、毎事嚴重」などとあり、正月1日（私事の賀状は日付を正月6日などとしている）と書き示している。鎌倉時代には正月2日・3日を主とする定めがあり、室町時代の作法書には賀状は正月15日までに出すこと、女子の間では20日正月までともいう。江戸時代になると小笠原流の手紙礼法には「年始の御礼の事は2月3月に申し上げられ候ども、正月中の日付たるべし」など今の賀状の1月1日又は元旦の先例としてみる事ができる。

今日の賀状は、明治6年郵便はがきが発行されるようになって以来発達して来た。12月15日～28日に出したものに1月1日の消印を押す年賀特別扱いは明治32年に始められたという。そして戦後お年玉つき年賀はがきの発売は昭和24年からである。

良寛の年賀状「新春御慶何方も目出度申納候 先日

は餅沙唐たまはり恭納受仕候 猶期永日之時候 敬白
正月18日 佐藤仁老衛門老 良寛」など見えている。

久成の賀状 改年の御慶び休期有るべからず候。あなた様いよいよ御堅固たるべく御越年、珍重に存じ候。年始の御祝詞の為御意うべくかくの如くに御座候。なお俊慶の時候をさすべし。恐慎謹言

正月2日 岡藩知事 久成（花押）

勝山藩知事様 人々御中

賀状としての内容は漢文で書かれているが、上記のようにおおよそは読みとれる。ところが、初めの小さい文字のところでは「失敬ながら代書を申付候条、御海恕下さるべく候」と断わりを本人が自筆している。そうすると「改年之御慶」（今の謹賀新年に相当する）以下は書き役をつとめた右筆による代書というわけである。いわゆる御家流^{御家流}の書である。武家社会の時代、幕府は全国を統率するために公文書の書体を御家流と定めた。

伏見天皇の皇子青蓮院門主尊円親王が創始（尊円流）し代々継承され室町時代に流行した。江戸時代になると御家流として大衆化し公文書にはこの書体に限られた。力強い豊富な書体であったが後に低俗化する。

大判小判が共通硬貨であり、武家ことばが共通語として統一されたように、貴族社会への郷愁をも含め御家流で公文書は書かれたのである。

ところで、「岡藩知事」「勝山藩知事」の名称は明治元年廃藩置県の詔によるもので、明治4年維新政府が全国の藩を廃し府県に統一した制度的変改である。3府72県が定められた。この賀状は廃藩置県にともなう移行の途中のもので、明治2年から4年までの何れかの年始の書状というわけである。ちなみに当時勝山藩は3つあって、明治2年6月に、

美作勝山藩（岡山県）は真島藩三浦頭次知事

安房勝山藩（千葉県）は加賀山藩酒井忠美知事と改称している。

従って越前勝山藩（福井県勝山市）小笠原長守氏に宛てたものである。また岡藩（大分県竹田市）知事久成が中川久昭から家督を継いだのが明治2年9月23日のことであるので、すると、この賀状は中川久成が岡藩知事であるのは明治3年ということになる。（明治4年には藩はなくなり3府72県が発足したのだからとみるときに）

長い長い歴史をくりひろげて来た右筆による御家流の最後の書と見ることができる。貴重な資料の年賀状ということができる。

久昭 — 久成 — 久任 — 久順（当主） — 久定

（名古屋大—京都大学）

例会変更のお知らせ

名古屋西南RC 1/21(木)新入会員歓迎懇親会の為、
「安江」にて18:00～
名古屋北RC 1/22(金)I.D.M.の為、か茂免にて
17:30～

◆次回例会（1月26日）
友愛の日